

評定項目	細目	評価対象項目	
施工体制	施工体制全般	<p>基礎評価 優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p>A</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 15%;"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> </div> <div style="width: 85%;"> <p>1 工事の請負に関する書類(受注者等提出書類処理基準に定める書類)の内容は、必要な項目が的確に記載されていた。</p> <p>2 工事の規模及び状況に応じた人員及び機械配置、資機材手配等が行われ、施工に支障を来たさなかった。</p> <p>3 当該現場の作業員及び下請負人の施工能力は、適切であった。</p> <p>4 産業廃棄物の処理に係るマニフェストの枚数及びマニフェストの記載内容が確認しやすく整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 施工体制台帳が現場に備え付けられていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 施工体系図が工事関係者及び公衆の見やすい場所に掲げられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事現場の施工体制が施工体制台帳及び施工体系図に整合したものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 建設業退職金共済制度の掛金収納書が工事着手後1箇月以内に監督員へ提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 建設業退職金共済制度適用事業主工事現場の標識が現場事務所や工事現場の出入口等の見やすい場所に掲げられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 建設業許可票の看板が公衆の見やすい場所に掲げられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 労災保険関係の成立を表す標識が公衆の見やすい場所に掲げられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 工事实績情報サービス(CORINS)への登録手続が定められた期日(受注, 変更時は, 10日以内)までに行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 工事の請負に関する書類(受注者等提出書類処理基準に定める書類)は, 定められた期日までに提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 指定された建設機械について, 低騒音, 低振動型及び排出ガス対策型建設機械を使用した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他()</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 15%;"> <p>最大4項目</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 30%;"> <p>優良+概適正</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 15%;"> <p>不備</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 20%;"> <p>評価対象総項目数</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 15%;"> <p>優良</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 10%;"> <p>A</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 15%;"> <p>最大4項目</p> <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> </div> <div style="width: 60%;"> <p>((7 × <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> + 5 × <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>) / <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>) × 10 + (7.5 × <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/>) = <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/></p> </div> <div style="width: 15%;"> <p>最大4項目</p> </div> </div>	
		減点評価	<p>当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p><input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/> × -10 = <input style="width: 20px; height: 20px;" type="text"/></p> <p>最大4項目 最大4項目 B</p>
		評価係数C	0.05
評定点(A+B)×C	<p>(<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> + <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/>) × 0.05 = <input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 点</p>		

1 基礎評価 A の評価対象項目について、該当項目の優、概適正、不備に該当する□にレマークを記入し、合計数を下部の□に記入する。
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。

2 減点評定 B は、改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]

3 「優良」、「概適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。
優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。[最大4項目まで]

概適正: 評価対象項目の遂行に問題がなかった。
評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示及び指導を行い、速やかに改善された。

不備: 評価対象項目の遂行について、遅れや誤り等不適切な事項があり、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行い、改善された。

減点評価: 評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されず、総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評価項目	細目	評価対象項目							
施工体制	配置技術者	基礎評価 A 優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 現場代理人は、工事現場の管理運営に必要な知識と経験を有する者であった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 監理技術者及び主任技術者(以下「監理技術者等」という。)は建設業法に定める職務を遂行するために必要な知識と経験を有する者であった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 契約者、設計図書、関係基準等をよく理解し現場に反映し工事を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 下請負人の施工体制及び施工状況を把握し、的確な指導をしていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 監督員に対して、施工状況に関する連絡、報告等の内容及び時期が適切に行われた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 完了検査等において、検査員に対し施工内容に関する説明等を適切に対応していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 監理技術者等の資格を証明する資料が提出された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 説明図書で定められた技術者や施工管理技術者等の資格等を説明する資料が提出された。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 監理技術者等は、腕章及び管理技術者資格証等を携帯していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他()	最大4項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	優良+概適正 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	不備 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	評価対象総項目数 <input type="checkbox"/>	優良 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	A <input type="checkbox"/>	
		減点評価 B 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。 最大4項目 <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	× -10 =	<input type="checkbox"/>	B <input type="checkbox"/>		
		評価係数C 0.05	評定点(A+B)×C (<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.05 = <input type="checkbox"/> 点						

- 基礎評価 A の評価対象項目について、該当項目の優、概適正、不備に該当する□にレマークを記入し、合計数を下部の□に記入する。
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 減点評価 B は、改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 「優良」、「概適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。[最大4項目まで]

- 概適正:評価対象項目の遂行に問題がなかった。
 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示及び指導を行い、速やかに改善された。
 不備:評価対象項目の遂行について、遅れや誤り等不適切な事項があり、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行い、改善された。
 減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されず、総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評定項目	細目	評価対象項目	
施工体制	対外調整	基礎評価	<p>優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p>A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 工事の着手, 施工及び完了に当たり, 関係官庁公署その他の関係機関や施工管理者等との折衝及び調整を適切に行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 別契約の関連工事との調整を行い, 工事全体の円滑な進捗に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 地域住民や施設管理者等の工事関係者以外の者との間にトラブルが生じないように努め, 必要に応じ広報や説明等を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 苦情に対して, 適切にその解決に当たった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 監督員に, 折衝経過や苦情処理の経過等が遅滞なく報告された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 苦情処理, 折衝議事録等の記録が残されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事の着手, 施工及び完了に当たり, 関係官公署その他の関係機関へ, 必要な届出その他の手続が遅滞なく行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 住民説明会や施設管理者等との間で取り決めた作業時間, 作業条件等の制約を遵守した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他()</p> <p>最大4項目 優良+概適正 不備 評価対象総項目数 優良 A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ((7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/>) = <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">最大4項目</p>
		減点評価	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について, 総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: right;">最大4項目 B</p>
		評価係数C	0.05
	評定点(A+B) × C	<p>(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.05 = <input type="checkbox"/> 点</p>	

- 基礎評価 A の評価対象項目について, 該当項目の優, 概適正, 不備に該当する□にレマークを記入し, 合計数を下部の□に記入する。
ただし, 当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 減点評定 B は, 改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 「優良」, 「概適正」, 「不備」又は「減点評価」の判断基準は, 以下のとおりとする。
優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ, 優れていた。[最大4項目まで]

概適正: 評価対象項目の遂行に問題がなかった。
 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが, 指示書による指示及び指導を行い, 速やかに改善された。
 不備: 評価対象項目の遂行について, 遅れや誤り等不適切な事項があり, 指示書を交付したが改善されず, 改善指示書による指示及び指導を行い, 改善された。
 減点評価: 評価対象項目の遂行について, 改善指示書を交付したが改善されず, 総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評定項目	細目	評 価 対 象 項 目				
現場管理	安全衛生管理	基礎評価	優良	概適正	不備	(改善指示書又は改善命令書が必要)
		A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	1 工事の規模と内容に応じた安全巡視,安全点検等の安全活動を実施した。 2 安全通路の確保,落下物の防止等の安全措置が的確になされるとともに,第三者への事故防止に努めた。 3 工事箇所及びその周辺の地上及び地下の既設構造物,既設配管等に対して,支障を来たさないよう必要な措置を講じた。 4 現場内が常に整理整頓されていた。 5 重機操作に際して,誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされた。 6 過積載防止に努めた。 7 工事従事者のため休息場所,トイレ,喫煙所等の確保に努めた。 8 現場における緊急措置,防火体制等が整備されていた。 9 危険物等の保管に関し関係法令を遵守した。 10 指定仮設を除く足場,栈橋等の仮設物は,関係法令等に基づき設置された。 11 火気の使用や溶接作業を行う際,必要な防火措置を講じた。 12 交通管理者との協議事項(使用許可条件を含む。)を遵守した。 13 材料置場及び発生材の仮置場の管理を適切に行った。 14 酸欠危険場所における換気,測定等が適切に行われた。 15 その他()
		$\begin{matrix} \text{最大4項目} \\ \square \square \square \end{matrix} \left((7 \times \square + 5 \times \square) / \square \right) \times 10 + (7.5 \times \square) = \square$ <small>優良+概適正 不備 評価対象総項目数 優良 最大4項目</small>				
		減点評価	<input type="checkbox"/>	当該細目等について,総括監督員が改善命令書を交付した。		
B	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
評価係数C	0.10					
評定点(A+B)×C		<input type="checkbox"/>	+	<input type="checkbox"/>	× 0.10 = <input type="checkbox"/> 点	

- 基礎評価 A の評価対象項目について,該当項目の優,概適正,不備に該当する□にレマークを記入し,合計数を下部の□に記入する。
ただし,当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 減点評定 B は,改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 「優良」,「概適正」,「不備」又は「減点評価」の判断基準は,以下のとおりとする。
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ,優れていた。[最大4項目まで]

- 概適正:評価対象項目の遂行に問題がなかった。
 評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが,指示書による指示及び指導を行い,速やかに改善された。
 不備:評価対象項目の遂行について,遅れや誤り等不適切な事項があり,指示書を交付したが改善されず,改善指示書による指示及び指導を行い,改善された。
 減点評価:評価対象項目の遂行について,改善指示書を交付したが改善されず,総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評定項目	細目	評 価 対 象 項 目	
現場管理	工程管理	基礎評価	<p>優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p>A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 実施工程表は、工事全般にわたり綿密に立てられ、各工種と全体との整合がとれていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 状況変化への対応が迅速かつ適切に行われ、工程に大きな影響を与えなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 別契約の関連工事との工程調整を行い、現場作業の円滑な進捗に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 定められた作業時間以外の作業が少なく、工期以内に完成した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 実施工程表の補足として、月間又は週間工程表を作成し、工程管理に努めた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工程計画を着実に守り工事を完了した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 既成工期が遵守され、関連工事の総合運転及び調整が支障なく行われた。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 作業時間の変更、休日等の施工を行う際の手順は、適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 その他()</p> <p>最大4項目 優良+概適正 不備 評価対象総項目数 優良 A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ((7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>) = <input type="checkbox"/></p>
		減点評価	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p>最大4項目 最大4項目 × -10 = <input type="checkbox"/> B</p>
		評価係数C	0.10
		評定点(A+B)×C	(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.10 = <input type="checkbox"/> 点

- 基礎評価 A の評価対象項目について、該当項目の優、概適正、不備に該当する□にレマークを記入し、合計数を下部の□に記入する。
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 減点評定 B は、改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 「優良」、「概適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。
優良: 評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。[最大4項目まで]

- 概適正: 評価対象項目の遂行に問題がなかった。
評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示及び指導を行い、速やかに改善された。
- 不備: 評価対象項目の遂行について、遅れや誤り等不適切な事項があり、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行い、改善された。
- 減点評価: 評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されず、総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評定項目	細目	評 価 対 象 項 目	
施工管理	施工管理	基礎評価	<p>優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p>A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 施工計画書は、設計図書及び現場状況を的確に把握したものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 施工図は、仕上げ、他工種及び別契約の関連工事との納まり等について十分検討されたものであった。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 施工計画書又は施工図の内容を変更する必要があった場合、監督員への報告及び必要な措置が講じられた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 作業区域の設定は、作業環境、周辺環境や交通計画等を考慮したものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 施工に適した機器材、機械等が使用された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 既存施設部分及び工事目的物の施工済部分の養生は適切であった。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 構造物の養生は、適切であった。(対象:土木)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 設計図書の内容に関して疑義が生じた際、監督員と協議のうえ、施工がなされた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 施工図は、当該工の施工前に提出された。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 既設との取合いが十分に検討され、施工が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 対象施設を利用しながらの工事で発生する塵埃、振動、騒音等の低減に努めた。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 その他()</p> <p>最大4項目 優良+概適正 不備 評価対象総項目数 優良</p> <p><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/><input type="checkbox"/> ((7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/>) = <input type="checkbox"/> A</p>
		減点評価	<p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p><input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/> B</p>
		評価係数C	0.10
評定点(A+B)×C	<p>(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.10 = <input type="checkbox"/> 点</p>		

1 基礎評価 A の評価対象項目について、該当項目の優、概適正、不備に該当する□にレマークを記入し、合計数を下部の□に記入する。
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。

2 減点評価 B は、改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]

3 「優良」、「概適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。[最大4項目まで]

概適正:評価対象項目の遂行に問題がなかった。
評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示及び指導を行い、速やかに改善された。

不備:評価対象項目の遂行について、遅れや誤り等不適切な事項があり、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行い、改善された。

減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されず、総括監督員から改善命令書による指示を行った。

工事成績評定項目別評定表(基本的な技術力と成果の評価)

評定項目	細目	評価対象項目
施工管理	品質管理	<p>基礎評価 <small>優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</small></p> <p>A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 施工の品質及び形状が適切で良好な施工であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 品質管理記録が適切に作成されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 不可視部分の写真記録が適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 工事記録写真の撮影方法及び編集方法が適切であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 設備の総合的な機能確認(試験調整等)及び記録の整理が適切に行われた。(対象:電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 材料等の保管に関し、その方法等が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 材料等の搬入の証明となる資料の整理が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 標準仕様書,各種基準類に基づく管理基準値や許容範囲を満足した。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 工事記録写真撮影計画書が事前に監督員へ提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 材料等の材質,仕上げの程度,色合い,調合等について監督員の承諾を受けたものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 11 材料等の品質証明に伴う試験方法は,設計図書に定められたもの又は監督員の承諾を受けたものであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 12 各種材料等の試験成績書,カタログ等が監督員に提出された。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 13 製品の性能,性能管理が設計図書のとおり実施され,内容が確認でき,欠陥なく満足していた。(対象:電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 14 材料検査が適切な時期に請求され,必要な準備等が適切に行われた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 15 その他()</p> <p> <small>最大4項目</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <small>優良+概適正</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <small>不備</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <small>評価対象総項目数</small> <input type="checkbox"/> <small>優良</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <small>最大4項目</small> </p> <p> $\left(\left(7 \times \boxed{} + 5 \times \boxed{} \right) / \boxed{} \right) \times 10 + \left(7.5 \times \boxed{} \right) = \boxed{} \text{ A}$ </p>
		<p>減点評価</p> <p>B</p> <p><small>最大4項目</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p> <p>当該細目等について,総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p><small>最大4項目</small> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/> B</p>
		<p>評価係数</p> <p>C</p> <p>0.10</p>
		<p>評定点(A+B)×C</p> <p>$\left(\boxed{} + \boxed{} \right) \times 0.10 = \boxed{} \text{ 点}$</p>

- 1 基礎評価 A の評価対象項目について,該当項目の優,概適正,不備に該当する□にレマークを記入し,合計数を下部の□に記入する。
ただし,当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 2 減点評定 B は,改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 3 「優良」,「概適正」,「不備」又は「減点評価」の判断基準は,以下のとおりとする。
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ,優れていた。[最大4項目まで]

- 概適正:評価対象項目の遂行に問題がなかった。
評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが,指示書による指示及び指導を行い,速やかに改善された。
- 不備:評価対象項目の遂行について,遅れや誤り等不適切な事項があり,指示書を交付したが改善されず,改善指示書による指示及び指導を行い,改善された。
- 減点評価:評価対象項目の遂行について,改善指示書を交付したが改善されず,総括監督員から改善命令書による指示を行った。

評定項目	細目	評 価 対 象 項 目	
施工管理	出来栄え	<p>基礎評価</p> <p>優良 概適正 不備 (改善指示書又は改善命令書が必要)</p> <p>A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 1 出来形管理図又は出来形管理表が適切にまとめられており容易に確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 2 出来高測定において、不可視部分の出来形が写真に容易に確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 3 きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まり(既存部分との取り合いを含む。)や端部まで仕上がりが良好であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 4 別契約の関連工事との調整がなされ、全体的に調和が取れた仕上げであった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 5 仕上がりの状態が良好で色むら等がなかった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 6 工事目的物(出来形)の形状及び寸法が設計値(契約図書)を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 7 工事目的物(出来形)の性能及び機能が設計値(契約図書)を満足していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 8 操作制御関係が所定の機能を有した上で、必要な安全装置及び保護装置の機能が確認できた。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 9 設備の総合性能が設計図書のとおり確保されていた。(対象:建築・電気・機械)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 10 その他()</p> <p>最大4項目 優良+概適正 不備 評価対象総項目数 優良 A</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ((7 × <input type="checkbox"/> + 5 × <input type="checkbox"/>) / <input type="checkbox"/>) × 10 + (7.5 × <input type="checkbox"/>) = <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">最大4項目</p>	
	減点評価	<p>B</p> <p><input type="checkbox"/> 当該細目等について、総括監督員が改善命令書を交付した。</p> <p>最大4項目 <input type="checkbox"/> × -10 = <input type="checkbox"/></p> <p style="text-align: center;">最大4項目 B</p>	
	評価係数C	0.10	
評定点(A+B)×C	<p>(<input type="checkbox"/> + <input type="checkbox"/>) × 0.10 = <input type="checkbox"/> 点</p>		

- 基礎評価 A の評価対象項目について、該当項目の優、概適正、不備に該当する□にレマークを記入し、合計数を下部の□に記入する。
ただし、当該工事に該当しない評価対象項目は評定しない。
- 減点評定 B は、改善命令書を交付した事由の数を□に記入する。[最大4項目まで]
- 「優良」、「概適正」、「不備」又は「減点評価」の判断基準は、以下のとおりとする。
優良:評定対象項目の遂行が積極的かつ適切に行われ、優れていた。[最大4項目まで]

- 概適正:評価対象項目の遂行に問題がなかった。
評価対象項目の遂行にやや不適切な事項が見受けられたが、指示書による指示及び指導を行い、速やかに改善された。
- 不備:評価対象項目の遂行について、遅れや誤り等不適切な事項があり、指示書を交付したが改善されず、改善指示書による指示及び指導を行い、改善された。
- 減点評価:評価対象項目の遂行について、改善指示書を交付したが改善されず、総括監督員から改善命令書による指示を行った。

工事成績評定項目別評定表(技術力の発揮)

技術力の発揮キーワード		左記チェック項目の具体的事由等	評定点
構造物固有の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 1 既設構造物の補強, 撤去等の特殊な工事 <input type="checkbox"/> 2 既設設備の困難な移設, 切回し, 盛替え等を伴う工事		
技術固有の難しさへの対応	<input type="checkbox"/> 3 工種及び工法の特異性 <input type="checkbox"/> 4 新工法(機器類を含む。)及び新材料を適用した工事		
厳しい自然条件・地盤条件への対応	<input type="checkbox"/> 5 湧水の発生や地下水への影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 6 軟弱地盤及び支持地盤の状況 <input type="checkbox"/> 7 工事用道路, 作業スペース等の制約 <input type="checkbox"/> 8 雨, 雪, 風, 気温等の影響		
厳しい周辺環境等社会条件への対応	<input type="checkbox"/> 9 地中埋設物等の地中内の作業障害物 <input type="checkbox"/> 10 工事の影響に配慮すべき鉄道営業線, 供用中の道路, 架空線, 建築物等の近接物 <input type="checkbox"/> 11 周辺住民等に対する騒音, 振動等の配慮 <input type="checkbox"/> 12 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> 13 生活道路を利用しての資機材搬入等の工事用道路の制約 <input type="checkbox"/> 14 道路上で, 特に交通規制及びその処理が伴う作業 <input type="checkbox"/> 15 騒音, 振動及び水質汚濁以外の環境対策, 廃棄物処理等 <input type="checkbox"/> 16 制約の多い活動中の施設における工事		
施工現場の対応等	<input type="checkbox"/> 17 災害等での臨機の処置 <input type="checkbox"/> 18 施工状況(条件)の変化に対応した工法等の自発的提案と対応等 <input type="checkbox"/> 19 対応施設を利用しながらの工事で, 施設運営への臨機での対応 <input type="checkbox"/> 20 既存部分との取り合いの処置等 <input type="checkbox"/> 21 狭あい部や微小な施工部位等での困難を伴う工事での円滑な施工		
その他	<input type="checkbox"/> 22 その他()		
1 「基本的な技術力と成果の評価」で評価されなかった受注者の優れた技術力等を評価する。なお、「創意工夫と熱意」との二重評価は、行わない。 2 1項目1点を目安とする。ただし、内容によっては2点とすることができる。 3 「技術力の発揮」の評定点計は、最大2点とする。			評定点計 点

工事成績評定項目別評定表(創意工夫と熱意)

創意工夫と熱意キーワード		左記チェック項目の具体的事由等	評定点
施工体制全般	<input type="checkbox"/>	1 設計図書に定められた以外の工法で、環境の保全、工期短縮等に有効な工法の提案等	
	<input type="checkbox"/>	2 VE提案及び採用	
	<input type="checkbox"/>	3 提出書類の整理方法等	
	<input type="checkbox"/>	4 ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への配慮	
	<input type="checkbox"/>	5 不正軽油撲滅に対する取組等	
配置技術者	<input type="checkbox"/>	6 現場作業員の技術向上に関する研修、講習会等の積極的な開催	
	<input type="checkbox"/>	7 事前調査の実施や現況把握に対する熱意	
	<input type="checkbox"/>	8 現場や施工の管理に対する意欲	
	<input type="checkbox"/>	9 資料等の迅速な提出や作成に対する意欲	
対外調整	<input type="checkbox"/>	10 地域住民その他関係者への対応(広報、苦情処理等)	
安全衛生管理	<input type="checkbox"/>	11 安全仮設備の工夫(安全通路、落下物、墜落、転落、挟まれ、立入禁止柵等)	
	<input type="checkbox"/>	12 安全教育、ミーティング、安全パトロール等	
	<input type="checkbox"/>	13 現場事務所、作業員休憩所等の施設及び設備等の工夫	
	<input type="checkbox"/>	14 作業員の健康及び安全の確保(酸欠対策、有毒ガス、可燃ガスの処理及び危険物の保管等)	
	<input type="checkbox"/>	15 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保のための工夫	
	<input type="checkbox"/>	16 工事現場区域外に配慮した仮設物と施工方法等の工夫	
工程管理	<input type="checkbox"/>	17 工程管理(作業工区、関連工事との調整等)を適切に行うための工夫	
	<input type="checkbox"/>	18 限られた時間帯等、制約を受けた作業への工夫	
	<input type="checkbox"/>	19 施設運営への影響を少なくするための工程管理の工夫	
	<input type="checkbox"/>	20 施工条件に合わせた工程管理の工夫	
施工管理	<input type="checkbox"/>	21 施工計画に関する工夫	
	<input type="checkbox"/>	22 施工に伴う器具、工具、装置類の工夫又は設備据付後の試運転調整の工夫	
	<input type="checkbox"/>	23 工場加工製品等を活用し、副産物及び廃棄物の減少の工夫及びリサイクルに対する積極的な取組	
	<input type="checkbox"/>	24 配線、配線管及び機器の配置及び設置方法等	
	<input type="checkbox"/>	25 照明、視界確保等	
	<input type="checkbox"/>	26 仮排水、仮道路、迂回路等の施工計画	
	<input type="checkbox"/>	27 運搬車両、施工機械等	
	<input type="checkbox"/>	28 支保工、型枠工、足場工、仮栈橋、覆工板、山留等の仮設工関係の工夫	
	<input type="checkbox"/>	29 対象施設を利用しながらの工事での仮設計画、安全管理等	
品質管理	<input type="checkbox"/>	30 躯体工事の品質管理の工夫	
	<input type="checkbox"/>	31 材料又は施工の検査及び試験に関する工夫	
	<input type="checkbox"/>	32 品質記録方法の工夫	
	<input type="checkbox"/>	33 独自の管理基準を設定する等品質向上に関する工夫	
	<input type="checkbox"/>	34 工事記録写真の撮影方法及び編集方法	
出来栄え	<input type="checkbox"/>	35 品質、出来形管理等に関する計測、管理図等の工夫	
	<input type="checkbox"/>	36 CAD、施工管理ソフト等の活用	
その他	<input type="checkbox"/>	37 その他(
1 「基本的な技術と成果の評価」で評価されなかった受注者の施工に関する創意工夫事例、熱意、努力等を評価する。なお、「技術力の発揮」との二重評価は行わない。 2 創意工夫と熱意は、「技術力の発揮」の評価項目において評価するほどではないが、企業等の工夫や熱意により特筆すべき効果があれば評価する。 3 1項目1点を目安とする。ただし、内容によって2点とすることができる。 4 「創意工夫と熱意」の評定点計は、最大2点とする。			評定点計 点

工事成績評定項目別評定表(社会的貢献)

社会的貢献キーワード		左記チェック項目の具体的事由等	評定点
<input type="checkbox"/>	1 河川, 海岸等の環境保全を具体的に実施した。		
<input type="checkbox"/>	2 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等積極的に周辺地域との調和を図った。		
<input type="checkbox"/>	3 定期的に広報活動や現場見学会等を実施して, 積極的に地域とのコミュニケーションを図った。		
<input type="checkbox"/>	4 地域生活に密着したゴミ拾い, 道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し, 地域に貢献した。		
<input type="checkbox"/>	5 災害時等に地域への援助活動に積極的に協力した。		
<input type="checkbox"/>	6 「東京都魅力ある建設事業推進協議会」(CCI東京)の理念に基づき建設事業のイメージアップに関わる事業を計画及び実施した。		
<input type="checkbox"/>	7 環境負荷の少ない材料や施工方法の自発的な採用等地球環境にやさしい具体的な取組を行った。		
<input type="checkbox"/>	8 工事内容や規模に応じた貢献が認められた。		
<input type="checkbox"/>	9 その他()		
1 工事の施工にあたり, 狛江市が行う公共事業のイメージアップ, 地域社会への貢献の度合い及び地球環境保全に十分配慮した取組等「基本的な技術力と成果での評価」で評価されなかったものについて評価する。 2 1項目1点とする。 3 対象施設を利用しながらの工事においては, 地域を施設利用者又は対象施設及びその周辺と読み替える。 4 「社会的貢献」の評定点計は, 最大1点とする。			評定点計 点

第6号様式(第7条関係)

工事成績評定項目別評定表(法令遵守等)

評定点数	-1	-3	-5	-10	-20	評定点
適応事例						
施工体制台帳や施工体系図と現場の施工体制が一致していなかった。		<input type="checkbox"/> 施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度施工体制等の不一致が確認されたため、改善命令書が交付された。		点
配置技術者の資格・雇用・資質等に問題があった。		<input type="checkbox"/> 配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度配置技術者の資格、雇用等に問題があったため、改善命令書が交付された。		点
入札前に提出された監理技術者等が正当な理由がなく変更された。		<input type="checkbox"/> 監理技術者等が正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び監理技術者等が正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度監理技術者等が正当な理由なく変更されたため、改善命令書が交付された。		点
監督員に承諾なく施工計画と異なる施工を行った		<input type="checkbox"/> 監督員に承諾なく施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び監督員に承諾なく施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度監督員に承諾なく施工計画と異なる施工を行ったため、改善命令書が交付された。		点
品質管理が適正に行われなかった。		<input type="checkbox"/> 品質のバラツキや不合格品があり、多少の手直しが発生したため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 品質のバラツキや不合格品が多く、大幅な手直しが発生したため、改善命令書が交付された。			点
設計図書と不適合の箇所があった。				<input type="checkbox"/> 契約約款に基づき破壊検査を行うこととなったため、改善命令書が交付された。		点
安全対策の不備による事故、災害等が発生した。	<input type="checkbox"/> 受注者の責によらない事故、災害等で事後処理は適切であったが、再発防止のため、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 受注者の責による事故、災害等で事後処理は適切であったが、再発防止のため改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 受注者の責によらない事故、災害等で事後処理が不適切であったため、再発防止のために改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 受注者の責による事故、災害等で、事後処理が不適切であったため、再発防止のために改善命令書が交付された。		点
過積載車両の使用が確認された。	<input type="checkbox"/> 過積載車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再度過積載車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度過積載車両が確認され、改善命令書が交付された。			点
不正軽油の使用が確認された。	<input type="checkbox"/> 不正軽油の使用が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再度不正軽油の使用が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 不正軽油の使用が頻繁に確認され、3回以上の改善命令書が交付された。			点
ディーゼル車排出ガス規制に違反する車両が確認された。	<input type="checkbox"/> ディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再度ディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度ディーゼル車排出ガス規制違反車両が確認され、改善命令書が交付された。			点
現場代理人等が正当な理由なく改善命令書の受取を拒否し続けた。	<input type="checkbox"/> 改善命令書の交付を1回拒否した。	<input type="checkbox"/> 改善命令書の交付を2回拒否した。	<input type="checkbox"/> 改善命令書の交付を3回拒否した。			点
仕様書等に規定する関係法令等に関する重大な違反があった。	<input type="checkbox"/> 法令違反が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 再び法令違反が確認され、改善命令書が交付された。	<input type="checkbox"/> 3度法令違反が確認され、改善命令書が交付された。			点
重大な瑕疵(かし)が判明した。				<input type="checkbox"/> 故意又は重大な過失による瑕疵(かし)が工事目的物の機能や性能に重大な影響を与えるものであり、かつ、改修工事が必要なもの。	<input type="checkbox"/> 故意又は重大な過失による瑕疵(かし)が工事目的物の機能や性能に極めて重大な影響を与えるものであり、かつ、大規模な改修工事が必要なもの。	点
その他()	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	点
1 工事の施工にあたり、上記適応事例の事実を監督員が確認した場合に、総括監督員から改善命令書を交付した上で減点評価を行うこととし、減点は、最大20点までとする。 2 同一事由による「適応事例」の複数項目の減点は、評定上合理的に説明できる場合を除き行わない。 3 適用事例の適用範囲は次のとおりとする。 (1) 工事請負契約書の履行に関することに限定する。 (2) (1)を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、請負会社の現場従事職員及び(1)を履行するために下請負契約をし、その履行をするために従事する者に限定する。					【事由等記入欄】	評定点計
						点